



# 第3次基礎となる部隊の訓練検閲

# 月刊 さぶろく魂



戦闘戦技評価 (第一線救護)



戦闘戦技評価 (87ATM陣地占領)



第4中隊長 木下3佐

「敵を見つけたらそして撃て」  
「生き残り 勝つために戦い続ける」  
「仲間を見捨てるな」



林内を攻撃前進する様子



狙撃班



迫撃砲小队



戦車と共に攻撃前進する様子

連隊は、9月1日(8日)までの間、あいば野演習場において、第3次基礎となる部隊の訓練検閲を実施した。受閲部隊である第4中隊は第2次師団訓練検閲において對抗部隊として参加し、攻撃における普通科中隊の行動を検閲科目として実施された。第4中隊は1日、隊容検査を受け夜間には車両行進を実施した。

3日は後方集結地において戦闘戦技評価を行い、5日、連隊の攻撃を準備するため前方集結地を占領した。6日以降、第4中隊は敵第一線に対して陣地攻撃を開始し、任務に対する飽くなき執念の下、中隊の能力を最大限発揮し果敢に攻め続け敵を撃破、第4中隊は任務を完遂した。

発行所  
第36普通科連隊総務室  
〒664-0012  
兵庫県伊丹市緑ヶ丘  
7-1-1-2  
電話 (072) 782-0001  
内線 (4103)

1面 訓練検閲、師団長着任式、教育修了、部外行事支援  
2面 レンジャー訓練開始式、訓練見学、体験搭乗、連隊朝礼、各種受賞者紹介

## 新隊員後期教育修了報告



9月11日、伊丹駐屯地において、新隊員後期教育修了報告を実施した。36連隊の即戦力として74名の隊員がそれぞれの中隊へと配属された。

## 第3師団長着任式



8月26日、千僧駐屯地において「第3師団長着任式」が実施され、連隊は、古家2尉(第1中隊)以下29名の隊員が儀仗隊として参加した。

## 超こみつくトレジャー2020

### 装備品展示支援



9月6日、インテックス大阪で実施された大阪地方協力本部が参加する「超こみつくトレジャー2020」において、第5中隊貞森3曹以下2名が装備品展示を支援した。



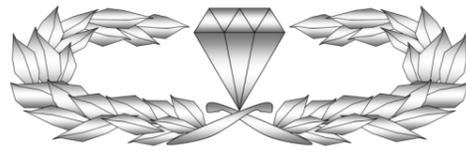
# 部隊集合教育「レンジャー」訓練開始

9月15日、伊丹駐屯地において、令和2年度部隊集合教育「レンジャー」訓練開始式を実施した。

第1中隊長池田1尉を担任官とし、各中隊選抜された隊員(資格検査合格者)30名の隊員が被教育者として参

加する。

この教育は、あらゆる状況下においても任務を完遂する能力、精神力を養い、真に戦えるレンジャー隊員を養成することを目的に実施され、12月3日まで、己の限界に挑み鍛錬に励む。



第51期  
レンジャー学生30名



腕立て伏せ



かがみ跳躍

訓練開始式後、久代訓練場にて体力調整を実施



訓練開始式

## 部外協力団体訓練見学

連隊は、9月11日、久代射撃場において第36普通科連隊協賛会、自衛隊箕面協力会の12名に対し第2中隊、第5中隊の射撃の見学を実施した。

9月18日には、伊丹駐屯地において第36普通科連隊協賛会、自衛隊西宮協力会、自衛隊宝塚協力会の12名に対し、部隊集合教育「レンジャー」の胆力テスト及び連隊銃剣道訓練隊の定期試合の見学を実施した。



## 航空機体験搭乗

連隊は、9月26日、八尾駐屯地において、部外協力団体の方々29名に対し、航空機体験搭乗を実施した。

第3飛行隊による安全教育を受けグループごと約10分のフライトを楽しんだ。

また、体験搭乗の他、連隊広報が作成したスライドショー「36連隊の歩み」の上映や八尾駐屯地広報展示室の見学も行い、自衛隊への理解を深めることができた。



集合写真



広報展示室見学の様子

## 連隊朝礼

連隊は、9月9日、伊丹駐屯地体育館において、9月連隊朝礼を実施した。

実施内容として連隊長訓示の他、第1科長によるワークライフバランス推進等に関する機会教育や第4科長による物品愛護高揚の機会教育が実施された。



連隊長訓示



ワークライフバランス推進等に関する機会教育 (第1科長)



物品愛護高揚の機会教育 (第4科長)

## 各種受賞者紹介

▽車両操縦無事故5万km達成隊員

【第4級賞詞】

第5中隊

曹長

和久田 一貴

重迫撃砲中隊

2曹

大西 優貴

▽勤務優秀者の紹介

駐屯地警備の勤務優秀

1士

第1中隊

1士

1士

1士

【司令業務室長 勤務優秀通知】

谷口 一馬

服部 祐貴

白浜 聖也



第4級賞詞  
第5中隊 和久田曹長



第4級賞詞  
重迫撃砲中隊 大西2曹